

大会挨拶

早稲田大学バドミントン部

部長 長岩片秀雄

早慶戦は回を重ねること十数回にならうが、昨秋早稲田は始めて慶応に辛じて勝った。昔から苦節十年という言葉があるが、つくづく名言であると思う。この間、早稲田は随分慶応の御世話になり、技術的指導も受けたが、いざ戦ってみると大きな差をつけて敗れ続けた。監督もOBも選手たちも来年こそはと歯を食いしばって練習を励んできた。また精神的にも言葉では云い尽せない数々の苦難と忍従があったと思う。私は競技を見ながら早稲田もどうやら慶応と互角で戦えるまでに成長したものだと感じすることもあった。

スポーツには判定によって雌雄を決するものと、得点によって勝敗を争うものがあるが、私は技術者のためか、前者に属するスポーツは余り好まないのである。観戦しながら得点が接近してきて、意気づまるような熱戦が展開されると、我を忘れて固唾を呑むのであるが、あのような興奮はスポーツ以外に味わうことができない。このようなプレーになると平素の訓練と精神力とが物をいうのであらうが、それにも増して選手の心の支えとなるのはチーム全体の和ということではなからうか。

今秋の早慶戦はいつれの大学に栄冠がもたされるかは別として、学生スポーツとして日頃鍛えた腕前をこの機会に充分に發揮して火の出るような熱戦を展開して戴くよう念願してやまないのである。(40.7.11 記)

慶応義塾大学教授

部長代理 生田正輝

恒例の早慶定期戦も回を重ね今年で第13回を迎えることとなり、日吉記念館に両校のOBと学生諸君が互いに日頃の技術を披露して楽しくお互いの技を競い合うことは真に喜びにたえません、早慶戦も回を重ねることに技術の接近がみられ試合が白熱化してきたようで誠に喜ばしいことです。

早慶定期戦は両校の独特の雰囲気の中で親しみと尊敬をもって真のスポーツ精神の交流し合う場だと思えます。最後に両校OB並びに現役諸君の奮闘を御祈り致します。

監督挨拶

早大監督 (30年教育学部卒) 菊地利明

第13回目の早慶バドミントン定期戦がやって来た。昨年我が部は現役男子戦に於て、12連敗をまぬがれ初の一勝を得たわけであるが、その後慶応大学は主力メンバーの大部分を卒業させ、今春のリーグ戦では苦しい試合を続けて来た。我が部も決して楽な試合はなく、選手OB共に団結して、どうやら早大バドミントン部史上はじめてのリーグ第4位を獲得したが、この勢いに乗じて今回の定期戦は昨年以上の成績をあげ、完勝をめざして張切っている。そしてその勝利の時こそ今迄多大の御世話を頂いた慶応OB諸氏に恩返しをしたと云えるのではないかと思う。

私も第1回から参加させて頂いているが、よく人の云はれる10年1くぎりとは全くその通り、我が部も10年すぎてどうやら他校とお付合出来る様になった。幸い日本バドミントン界のトップレベルにある慶大OB宮永、早大OB堺の両選手も今年各国をまわって、更に技術にみがきをかけて来ているので現役諸君も大いに両君から素晴らしい技を吸いとって更に一層の進歩を望む次第である。

終りに今回の当番校慶応の関係各位に御骨折り頂き心より御礼申し上げます。



巨人軍長島選手

疲れ・筋肉痛に…… ゼオケン

疲れ目・便秘・夜尿症・神経痛・心臓病にも

●くわしくは、医師・薬局・薬店にご相談ください

●25ミリ錠・50ミリ錠・5ミリ錠・散



神風医薬

慶応義塾大学監督 吉田 格 磨

恒例の早慶定期戦も回を重ねること13回、秋のシーズン突入の感があります。

さて、慶応の連勝も昨年でストップされ、春季リーグ戦では完敗、その上二部転落という部創立以来最悪の事態となりました。

一方最近の早稲田の充実ぶりには目をみはるものがあります。しかし慶応も春季シーズンの汚名を挽回すべく夏季合宿に於て練習に励んでまいりました。必ずやその成果が早慶定期戦で発揮され、この早慶定期戦を再出発の足掛かりにして一部リーグに返り咲きたいと全員必勝の意気に燃えております。

私達OBも日頃の成果を発揮して現役選手の刺激剤となりたいものであります。両校とも日頃の練磨による実力を十二分に発揮し充実した試合が展開される事を期待すると共に、更に今後益々努力精進して、両校の親愛と理解が一層深められる様、念願して止みません。

最後に両校の健斗を祈ります。

(昭和32年経済学部卒業)

宝 石 ・ 貴 金 属 専 門 店

はまの屋宝飾店

本 店	銀 座 6 丁 目	電 話 (571) 0033
中央支店	西 銀 座 デ パー ト 内	電 話 (561) 9561
支 店	日 活 会 館 アー ケード	電 話 (271) 7211

早慶定期戦に寄せて

早慶戦記念品考

早稲田大学 福井正康
32年商学部卒業

OBとなつてから9年。出場する楽しさもさることながら、毎年頂戴する記念品の味もなかなか忘れたい。色々なものがあつた。ライター、シガレットケース、ジヨッキー、絵皿、スポーツタオル、小鏡、ネクタイ留などがざつと頭に浮ぶ。なかでも小生が一番愛用しているのは銀色のネクタイ留である。デザインも簡潔でいい。いいものは誰でもいいとみえて、過日、宮永、堺の両君が欧米諸国へ遠征したとき、両君ともこの第8回早慶定期戦の記念品を胸に飾って勇躍壮途についたことを記憶している。ラケットの形をした小さな鏡には毎朝お世話になつてゐるし、また白のスポーツタオルは早慶戦の度に使用しながら、しかも年々新しくなつてゐる、いやその様な気がするだけです。さて今年の記念品は一体、何だろつと期待し、また首を長くしてゐるのであるが、その首で思いついたが、ネクタイとペンダントなどはどうだろう。特にペンダントがいい。女子選手は勿論賛成だろうし、男性にしても満更でもない筈だ。第13回早慶バドミントン定期戦の記念品として今年も慶応の現役諸君は少い予算で（失礼）きつと立派なものを調達してくれたに違いない。紙面をかりてその御勞苦に感謝の意を表したい。

早慶バドミントン定期戦によせて

慶応義塾大学 前田鑑二
27年経済学部

私が卒業して早くも13年、その間あまり後輩の方々の面倒も見ず、従つてバドミントンの移り変りの情況なども可成りウトクなつて居ます。今回この定期戦に寄稿を現役の人から依頼され、ではと思つたが10年以上も前の事を思い出すのには些か骨が折れました。たしか第一回目定期戦に目黒のフレム体育館でOB一年生として僚友小宮（兄）とダブルスを組んで出場せよと森友先輩に云われ、相手のお名前は忘れましたが試合は面白おかしく勝たせていただいたと記憶しています。

要するに親善の意味で試合をし、もし一生懸命やれば当時としては私でさえ相当の差を開けて勝てたわけです。試合後駅前のお茶店で津田さんをはじめ早稲田の方々と交歓会を開いた席で「そのうち早稲田の方が強くなることもあるでしょうね」とむしろ激励の意味で話した慶応の連中がいたわけです。処が如何でしょう。巷間聞くところによると現在は全くその逆になつてゐる由。慶応の選手諸君よ、今度は早稲田の方々になぐさめてもらひ給え、又々その逆になることもあろう。

早慶定期戦が試合、運営などすべてに内容充実して日本バドミントン界でのメインイベントとなる様期待してやみません。

早慶定期戦を迎えて

早稲田大学 富山信幸
38年政経学部卒業

第13回早慶バドミントン定期戦を迎えるに当り、早大OBの一員として皆様にご挨拶できることを心から嬉しく思います。

恒例の早慶戦も早いもので回を重ねること13回、宮永君、堺君という国際級の大選手を輩出することができ早慶両校の発展は名実共に内外にその名を成す時代となって来ました。従来、早稲田は永い間慶応の指導を仰ぐ立場で、戦績を見ても心苦しい時代を歩んできました。しかしここ数年のうちに現役諸君の努力と、OB諸先輩の強力な結束から早稲田の実力も徐々に向上し、今定期戦では昨年に引続き過去の汚名を一挙に挽回できるとか聞いております。いずれにせよ、早慶両校の実力が伯仲して、それが我国バドミントン界の最高レベルにまで達するようになることが望ましく、今後の両校の活躍を大いに期待いたします。

バドミントン競技そのものは歴史が浅いとはいえ、最近は大業団選手権、社会人選手権ならびに国体競技として実社会に入ってから大いに技を伸ばす機会が増えて来ています。一日も速く全ゆる大会に早慶の実力が浸透して、それぞれの社会的な場における早慶戦が展開されることを念願してやみません。

年に一度の早慶定期戦です。OB諸兄も家族そろっての和やかな応援合戦がくりひろげられることでしょう。そして、そのうちにはの愛い二世軍の定期戦も実現するかも知れません。

何はともあれ、早慶定期戦のますます発展することを祈念いたします。

豊かなくらしに……貸付信託

1口1万円/元金保証
年7分3厘7毛(5年もの子増配当)
安全有利な貸付信託



東洋信託銀行

横浜支店

横浜市西区南幸町1丁目4番地
電話 (44) 2447 (代表)

第13回早慶定期戦によせて

慶応義塾大学
39年度卒業 田 中 進

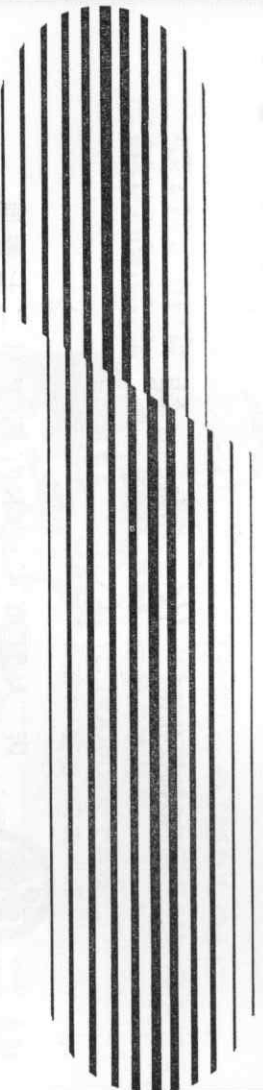
九月の声を聞き、再び早慶定期戦がやって来ました。伝統あるこの定期戦に出場出来るという事は、現役時代から私達の喜びであり、誇りでもありました。

昨年は塾の完敗に終わりましたが、今年には定期戦、春のリーグ戦の雪辱をせんものと選手一同一丸となってトレーニングに練習にと励んで参りました。現役がこの様に打倒早稲田を目標に張切っておりますと同様に、私達OBもこの二、三年の沈滞ムードを打破して早稲田の先輩諸兄に一泡ふかせんものと意気込んでいる次第です。

春のリーグ戦に於ける早稲田大学の奮闘に対して私達は心からの拍手を送ると同時に、そのフアイトと情熱を見習わねばなりません。塾は残念ながら一部から二部へ転落致しましたが、現役選手の意気込みは、早慶定期戦に早稲田を破り、その勢いをもって秋には一部へ復帰せんものと燃えております。

最後に早稲田大学の上位進出と、塾の一部復帰が早く実現することを願い、選手の増々の精進と両校の健闘を期待しております。

新しい時代の新しい商品 プラスチック材料と製品・一般印刷



凸版商事株式会社

本 社 東京都千代田区神田小川町3丁目1番地 7レーベル館 電話(291) 5111(代)ー9
大坂営業所 大坂市北区梅ヶ枝町72 電子ビル 電話 (341) 7098 (312) 3124
名古屋営業所 名古屋市中区上田町4丁目8番地 不動電ビル3階 電話 (23) 0628

早慶戦に寄せて

早稲田大学 堺 栄 一
昭和38年卒

ここに第13回早慶バドミントン定期戦を迎えて、毎年のことながら新たな気持にさせられます。私もOB戦を二度経験し、弱輩ながらやっとOB生活にも慣れて来た感じですよ。

昨年は慶応に初めて一矢を報いる事が出来、今年も春季リーグ戦に於て慶応から初勝利を奪い、4位に上ると云う我部念願の上位進出の「アシガカリ」を得る事が出来ました。

しかし、まだまだ慶応の築いた城に到達する上には遠く険しい道程だと思えます。今後早稲田はOB、現役が一丸となってこの道を突き進んで行かねばならないのではないのでしょうか。それには、この早慶戦と云う絶好の場が与えられています。先ず早慶戦を突破口として……。いろいろな面でよき友、先輩である慶応の諸兄、早稲田の諸先輩、よろしくお願い致します。

受けて重宝
三越の商品券



「お祝い」や「贈りもの」に
どなたにもおよろこびいただける
三越の商品券
10,000円券まで各種
全国本・支店・売店共通



日本橋本店・銀座・新宿・池袋・丸の内(以上東京)大阪・京都・神戸・高松・松山・仙台・札幌各支店

早慶戦に寄せて

38年卒塾コーチ 宮永武司

塾にとって部創設以来はじめてのリーグ戦最下位、そして入替戦に於いても敗れ二部転落というはなはだ不本意なシーズンとなり、早稲田の皆様には大変申し訳ない形での伝統ある定期戦を迎えることになりましたことは私自身責任を感じており又残念でなりません。

スポーツの持つ特性のうちで私が一番好きなのは、“不可能を努力の積重ねによって可能にすることを体得する”ということです。

幾多の先輩諸兄によって築かれた輝かしい伝統ある塾バドミントン部再出発をするにあたり吉田監督と子ども“努力”（たとえそれがどんなに小さなものであっても）を積重ねるつもりでいます。

そこで、まず第13回定期戦を迎えた我々はあらたな気持で全員一丸となって勝利を収めるべく“努力”してまいりました。今日のこの定期戦の勝利こそ再出発を飾るにふさわしいものとなることを確信しています。

男子現役戦はもち論のこと将来の夢をもった高校戦、塾が久し振りでメンバーの揃った女子戦、そしてレベルの上で現役を凌ぐのではないかと思われる充実したOB戦、どれをとっても楽しみです。

終わりにもう一度“努力”という言葉をかみしめ、両校選手諸君の健闘をお祈りいたします。

石綿・ゴム・皮革・合成樹脂・綿・
麻・フェルト・金属パッキング・液
体パッキング・接着剤・電気絶縁材
料・其の他工業用各種パッキング

沖野株式会社

東京都港区麻布本村町154番地
電話 (443) 8311—5番

早稲田大学高等学院

主選	将務	齊藤	次郎	3年	東田中学校出身
主選	務手	德松	桂生	3年	四谷第二中学校出身
選	手手	前矢	光卓	3年	四谷第二中学校出身
選	手手	新田	重	2年	上原中学校出身
選	手手	亀	摩夫	2年	牛込第二中学校出身
			寛昇	2年	開進第四中学校出身
			敏	2年	四谷第一中学校出身
				2年	板橋第五中学校出身

慶応義塾高等学校

主選	将務	池本	道慶	3年	慶応義塾普通部出身
副主選	務手	板大	三浩	3年	横浜大島中学出身
選	手手	小吉	悦	3年	慶応義塾中等部出身
選	手手	角西	俊利	2年	大田区蒲田中学出身
選	手手	田山	利	2年	慶応義塾普通部出身
選	手手		秀夫	2年	慶応義塾普通部出身
選	手手		進明	2年	慶応義塾中等部出身
選	手手		治明	2年	慶応義塾中等部出身
選	手手			2年	慶応義塾中等部出身
選	手手			2年	千代田区一橋中学出身

宴会には山食を御利用下さい

慶応大学内

山食 有限会社

東京都港区芝三田二ノ二

電話 (451) 5991番

早稲田大学

教授	雄平明郎之洋吉南彦充尚敷・幸誠郎司治利徳志雄子美子	裕佑一 太剛弘家正清竜佳真明登るて由正ヒロ	片村地山田山坡爪井島山沢井上林 本本 村藤川淵藤間崎井月林藤口	岩河菊中高長登橋玉中杉安折田南関橋橋林鬼西佐藤出佐平宮磯大三佐山	部長	岩河菊中高長登橋玉中杉安折田南関橋橋林鬼西佐藤出佐平宮磯大三佐山	副監主主副選	岩河菊中高長登橋玉中杉安折田南関橋橋林鬼西佐藤出佐平宮磯大三佐山
授卒	春府新鷺習小杉大新関熊高聖熊仙新仙新弘仙高三武武捜熊日米洗	日部 中鴉宮野川並泉瀉浦本関院本二商台瀉前台岡田蔵蔵女谷谷東園	日部 中鴉宮野川並泉瀉浦本関院本二商台瀉前台岡田蔵蔵女谷谷東園	部副監主主副選	長監督將務將手	長監督將務將手	部副監主主副選	部副監主主副選
教授	早稲田大学	早稲田大学	早稲田大学	早稲田大学	早稲田大学	早稲田大学	早稲田大学	早稲田大学
教授	昭和30年教育學部	昭和30年教育學部	昭和30年教育學部	昭和30年教育學部	昭和30年教育學部	昭和30年教育學部	昭和30年教育學部	昭和30年教育學部
授卒	政經學部44年	政經學部44年	政經學部44年	政經學部44年	政經學部44年	政經學部44年	政經學部44年	政經學部44年
	(商學部44年)	(商學部44年)	(商學部44年)	(商學部44年)	(商學部44年)	(商學部44年)	(商學部44年)	(商學部44年)
	(法學部44年)	(法學部44年)	(法學部44年)	(法學部44年)	(法學部44年)	(法學部44年)	(法學部44年)	(法學部44年)
	(法學部44年)	(法學部44年)	(法學部44年)	(法學部44年)	(法學部44年)	(法學部44年)	(法學部44年)	(法學部44年)
	(政經學部33年)	(政經學部33年)	(政經學部33年)	(政經學部33年)	(政經學部33年)	(政經學部33年)	(政經學部33年)	(政經學部33年)
	(法學部33年)	(法學部33年)	(法學部33年)	(法學部33年)	(法學部33年)	(法學部33年)	(法學部33年)	(法學部33年)
	(教育學部22年)	(教育學部22年)	(教育學部22年)	(教育學部22年)	(教育學部22年)	(教育學部22年)	(教育學部22年)	(教育學部22年)
	(文學部22年)	(文學部22年)	(文學部22年)	(文學部22年)	(文學部22年)	(文學部22年)	(文學部22年)	(文學部22年)
	(文學部22年)	(文學部22年)	(文學部22年)	(文學部22年)	(文學部22年)	(文學部22年)	(文學部22年)	(文學部22年)
	(教育學部33年)	(教育學部33年)	(教育學部33年)	(教育學部33年)	(教育學部33年)	(教育學部33年)	(教育學部33年)	(教育學部33年)
	(文學部11年)	(文學部11年)	(文學部11年)	(文學部11年)	(文學部11年)	(文學部11年)	(文學部11年)	(文學部11年)
	(文學部11年)	(文學部11年)	(文學部11年)	(文學部11年)	(文學部11年)	(文學部11年)	(文學部11年)	(文學部11年)

ニ Nippon Express ニ

一泊旅行から世界一周まで
お一人でも グループでも
海外旅行のご相談は

日本通運 (株) 関東航空観光支店
東京都港区芝新橋1-5-2 TEL.571-8481

慶 応 義 塾 大 学

部長代理 輝 正一郎 慶応義塾大学教授
 副部長 生川 甲上 高校教諭

監督 吉山 加藤 昭和32年経済学部卒

主務 藤田 本洋 緑ヶ丘高校出身

副将 池上 丹池 善光 英年人 慶 田園調布

選手 伊小 藤瓜 大二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

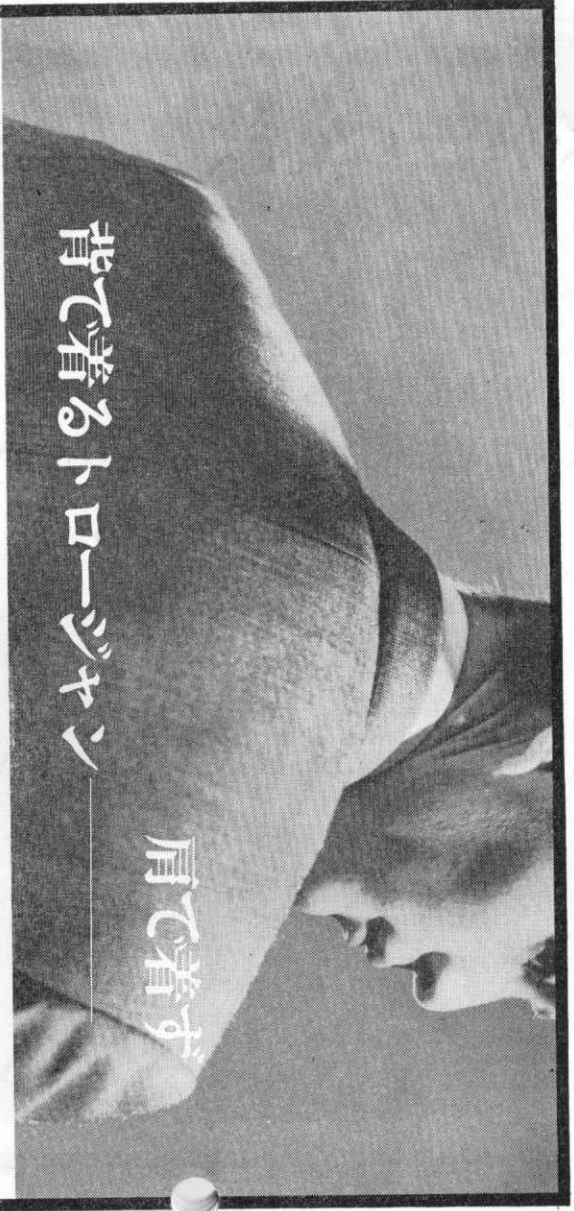
選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

選手 池伊 小藤 瓜二 大干 余野木 倉崎 野辺 渡大 西林 曰井 幸一 幸 慶 田園調布

主 将 抱 負

早稲田大学 主将 中山 広 明
バドミントン部

ここに第13回早慶定期戦を迎える事になりました。一昨年までは塾の優勢のうちに毎回涙のんでおりましたが、昨年は早稲田の劣勢を見事打ち破って初優勝を遂げました。それは今までにこの定期戦を通じて塾から技術的に多大な援助をして頂いた早稲田が初めて恩返しをしたと思っております。そして、今年の春季リーグ戦でも勝利を得ましたが、更に我等部員一同連勝せむと連日の厳しい練習に励み、全員一丸となって塾の闘志を崩さむと精進しております。まさにこの精進こそ先輩諸兄への恩返しであり、後輩への良き踏台であり、礎を固めるに最もふさわしい事と確信しております。このはげしい闘志のぶつかり合いは早慶両校の発展向上に、更に日本バドミントン界に名プレイヤーを送り込む絶好の機会ではないかと思っております。



肩で着ず

背で着るトロージヤン



大丸オリジナル高級紳士既製服

背中の微妙なくまらみづくにフイットするよう前肩に縫い合わせて強力なプレスマシンの仕上げを施した“トロージヤン”は最も進歩したアメリカの最新技術による画期的なレディアーメントです

●2階



東京駅八重洲口
大丸
電大代番 (212) 8011

慶応義塾体育会 主将 山本洋彦
バドミントン部

早慶定期戦も13回目を迎え、ますます内容の充実した試合になってきた事は非常に喜ばしい事と思います。

昨年は不覚にも初の一敗を喫し、この定期戦の歴史に新しい一頁を残す結果となってしまいました。今迄はずっと追われる立場にいたのが、今回は逆に追う立場になってしまったわけです。

早稲田さんは、今シーズンは好調の波にのっていますですがさりとて勝って兜の緒をしめよを決して油断はしてはいないと思います。この壁をくずすのは容易ではないと思いますが我々はあらゆる意味で、この試合を一つの大きな試練の場と考えており、必死の覚悟でぶつかっていきます。又それだけの練習もしてきました。きっと好試合をお目にかける事が出来ると思います。

もう一つ注目すべき事は、この早慶両校から日本バドミントン界の代表として世界的に大活躍されている塚、宮永両先輩が巣立っておられます。この偉大な両先輩に続く者を出すのも我々の大きな目標であり、又任務であると考えます。その意味においてもこの定期戦が早慶両校の発展に大いに役立つ事を心から期待します。



フルーツそのまま……
ペアー・オレンジ・ピーチ
そのままのニュー・ドリンク
●果肉分45%をふくむ《果肉
十果汁》の新飲料……
ビタミンCを多量に含んで
いますので健康に、運動の
後に最適な飲料です……
森永ネクター
ピーチ・ペアー・オレンジ / 60円・100円

